

ゴルフクラブの「スペック測定」に関するガイドライン 改訂第2版 要旨

J G G A 製造渉外委員会
標準化ワーキンググループ

今回の改定ポイントは以下の通りです。

【新たに追加した項目】

- | | |
|-------------------------------|---------|
| 1) 「シャフト硬さ測定基準」に関するガイドライン | P11、P12 |
| 2) 「シャフトトルク測定基準」に関するガイドライン | P13 |
| 3) 「シャフト質量(重量)測定基準」に関するガイドライン | P14 |

【追記および修正・削除など】

- | | |
|---|----------------------|
| 1) 1. 本ガイドラインの主旨
文章中に「シャフトなど・」を追記し、それにより文章の前後を整えました。 | P2 |
| 2) 3. 本ガイドラインで測定法を推奨するゴルフクラブスペックに関して
(1) ①を クラブとヘッドに関する項目： に修正
②を シャフトに関する項目：「硬さ、トルク、質量(重量)」に修正
③の全文を削除
(3) 文章全体を上記①②③に準じた文章に整えました。 | P2
P2
P2
P2 |
| 3) 測定方法選定に関して
①比較し易さ：文章中の「ゴルフクラブ」を「スペック」に修正しました。
* なお、測定方法とともに……の文章の後半部分を削除して、文章を整えました。 | P2
P2 |
| 4) II. ゴルフクラブの「ロフト測定法」に関するガイドライン
《今までJGGAが推奨してきた基準との違い》の文章（4行）を追記しました。 | P6 |
| 5) III. ゴルフクラブの「フェース角測定基準」に関するガイドライン
【フェース角測定基準】
①文章中の「設定されたライ角の状態」の表現を「ライ角測定の状態」に修正しました。 | P6 |
| 6) IV. ゴルフクラブの「フェースプログレッション測定基準」に関するガイドライン
【フェースプログレッション測定基準】
①文章中の「設定されたライ角」の表現を「ライ角測定状態」に修正しました。 | P7 |
| 7) ゴルフクラブの「ヘッド体積測定基準」に関するガイドライン
《この測定方法における補足説明》に、新たに測定誤差を少なくするための文章を追記しました。（従来は記載なし） | P10 |

以上